



駐在所 速報

令和4年9月発行

南会津警察署

樅原駐在所

電話 67-2325

湯野上駐在所

電話 68-2259

9月25日の午後、町内の国道121号上で道路を横断していた小学生が車にはねられる事故が発生しました。

車の運転手が 事故を起こさないためのポイントとは!?

ドライバーの皆さんには、日頃から安全運転をしていると思いますが、今回は住宅街や商店街などを走行する際に、事故を防ぐポイントについて考えてみましょう。



1 歩行者がいるかもしれないと予測して運転する

歩行者や自転車は車の陰や街角など、思いもよらぬところから飛び出していくことがあります。

「飛び出してくれるわけがない」ではなく、「飛び出してくれるかもしれない」と考えて運転しましょう。

2 見通しの悪い場所では安全をよく確認して進行する

見通しの悪い場所や先の見えないカーブなどを走行する時は減速し、安全を確認して進行しましょう。

3 早めのライト点灯、ハイビームの上手な活用を!!

薄暮時は、歩行者が見えにくくなります。早めのライト点灯で安全に走行しましょう。

また、夜間は視野が狭くなります。適切にハイビームを使用して、遠くの歩行者を早めに発見しましょう。

4 交通ルールを守りましょう

横断歩道は歩行者優先です。歩行者がいるときは一時停止して歩行者に道を譲るのがルールです。

また、運転中に携帯電話を使うことも禁止です。

危険なので絶対にやめましょう。



「私は大丈夫」という油断から事故は起ります。

緊張感を持ち「かもしれない運転」を心がけましょう。

南会津警察署では今回の事故を受け、取締りを強化して交通事故防止を図っています。

POLICEメールふくしまで交通取締り情報の配信をしていますので登録お願いします!!

町民の皆さんも安全運転を心がけていきましょう。